

「わがごと まるごと」の地域づくりのために・・・

わがまる通信

WAGA MARU TSUSHIN

Vol.9
令和5年
3月発行

～あなたのまちのお宝発見レポート～

こんにちは、湖南省社協です！この通信では、湖南省で見つけた「おたがいさま」の支えあい や 地域のほっこりする居場所 などの **地域のお宝** をご紹介させていただきます！

今回のお宝ジャンル
**地域のために
語り合う場**

よろずな情報共有の場として…

よろず会

三雲学区

三雲学区で、今年度からスタートしている「よろず会」。
この会は、まちづくり協議会や地域支えあい推進員が中心となって、住民の方と顔を合わせ、地域のことを語り合う場として形成されました。
語り合うテーマは、会の名前どおり、地域のさまざま(よろず)なこと！
「ざっくばらんにわいわい語り合える会にしたい！」ということで、メンバーは固定していないそうです。
2月開催のこの日は、「居場所づくり」をテーマにした研修会の振り返りや、今後の地域の取り組みについて共有・語り合いを行いました。
「小規模の居場所でも、あり続けることに意味があるのではないか」、「居場所に来る人もなにか役割があると良さそう」など今後の三雲学区での取り組みの参考になるような意見が挙がり、この会の意義を感じました。



▲地域の課題だけに焦点を当てるのではなく、今できている支えあい(良いところ)にも目を向けて、前向きに進めていけるようにと考えられています。
一朝一夕にはいかない支えあいのまちづくりですが、みんなで一緒に考え続けることが大切です。



いいね！ポイント

- ◎定期的な集まりで、地域の現状を知ることができる！
- ◎顔見知りの関係から、新たな取り組みのきっかけにも！

「実りがある会議にしよう！」という思いのもと、菩提寺学区の有志の方が集まり、具体的な活動につながる会議を月に1回開催しています。

現在、「生活のちょっとしたお手伝い」を中心に取り組むボランティアグループの立ち上げに向けて、皆さん楽しみながらも真剣に語り合っています！こんな話し合いの場が湖南省にもっと増えていくといいですね♪

菩提寺学区

地域の思いが集まる場所

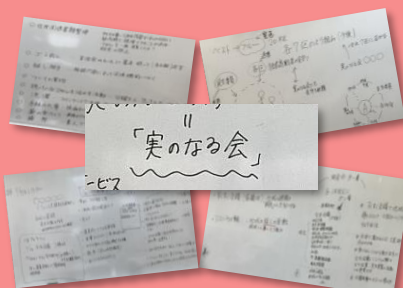
実のなる会

いいね！ポイント



- ◎メンバーそれぞれの特技や経験を生かしたアイデアを出し合っています！
- ◎実際に地域で活動したい住民さんが会議に出席しているので、びっくりするほど話が前に進みます！

▼回を重ねるごとに、少しずつアイデアがかたちになっていきます！



▲「地域のために自分たちができることはなんだろう？」、「どんな活動があれば住みやすい地域になるかな？」そんな話し合いが毎行われています！興味がある方は一度参加してみてください！

特別編

令和5年1月28日(土)に開催しました!

わがまるフォーラム

ご来場ありがとうございました!!

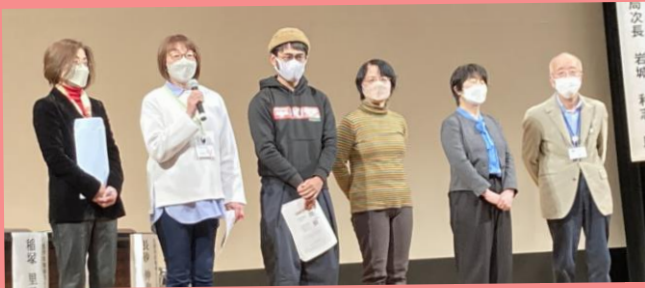
1月28日(土)、湖南省甲西文化ホールにおいて、令和4年度『地域福祉大会・わがまるフォーラム』を開催しました。

当日は10年ぶりの寒波による大雪にも関わらず、多くの市民や福祉関係者など、のべ154名に参加いただき、盛会のうちに終えることができました。

第2部にあたる“わがまるフォーラム”(基調講演)では、兵庫県淡路市社会福祉協議会事務局次長の岩城和志さんをお迎えし、前半は「地域づくりを進める手法を伝授します」と題し、支えあいの地域づくりについて講演していただき、後半は湖南省のさまざまな活動の紹介を交えたトークセッションを行いました。



▲会場の方が参加できる場面もあり、終始和やかな雰囲気、分かりやすくお話しいただきました。



▲フォーラム後半では、まちづくり協議会の地域支えあい推進員が登場し、来場者の皆さんに顔を覚えていただきました!



◀トークセッションの様子。三雲学区・石部学区の地域支えあい推進員が参加しました。



▲講師の淡路市社協の岩城さん。雪の中、遠方からお越しいただきありがとうございました!



▲ホールロビーでは、地域支えあい推進員が作成した各学区の支えあいに関する活動の紹介パネルを展示し、カフェやサロンなど地域独自の取り組みを来場者の皆さんに知っていただきました。

講演では、「地域づくりをやってねと言うけれど...実際どうしたらいいんだろう!?’という疑問に対して、わかりやすくお答えいただきました。湖南省の今できていること、これからできることは、じつはたくさんあって、その繰り返しで“支え・支えられる”という関係性を育み、地域の活性化につながっていくことを教えていただきました。

フォーラムの後半では、各学区を担当している地域支えあい推進員の代表3名から地域のさまざまな活動を紹介してもらいながら、岩城さんと湖南省社会福祉協議会の尾上とで、疑問・質問が飛び交う自由活発なトークセッションを行いました。

来場者からは、「支えあいについて共感できた」、「誰もが実行できると思える内容だった」との感想の声が寄せられました。

この通信に関するお問い合わせ先

社会福祉法人**湖南省社会福祉協議会**
〒520-3234 湖南省中央一丁目1番地
湖南省社会福祉センター内
TEL: 0748-72-4102
メール: konan-shakyo@rose.ocn.ne.jp



あなたのまちの
支えあい・つながり
= **地域のお宝** =
ぜひ取材させてください!
私たちがお訪ねします♪